

13 The Rio Grande

1. 歌の時代背景

“The Rio Grande”は最もポピュラーなシー・シャンティの一つです。たくさんのバリエーションがあります。

ところで、このRio Grandeはメキシコとテキサスの間のRio Grandeとは違います。

この歌は、ブラジルのRio Grande Do Sulと関係があります。この歌の、あるバージョンは“ゴールデン・サンド”に言及しています。ブラジルのRio Grandeの両岸は、高い砂丘があって、この地域には金が見つかります。18世紀に、金はブラジル南部で発見されました。金はまたメキシコのRio Grande地域でも発見されましたが、それはこの歌が既に一般に定着した後でした。この旋律は、キャプスタンないしウインドラス・シャンティで外国行きの歌でもありました。この歌の一つを作ったStan Hugillという人は、言っています。この歌は一般に、イングランド西岸やウエールズを出航する船の上で歌われました。これらの船は、しばしばニュー・ファウンドランドやカディズに停泊して、塩や塩の袋を求めたそうです。

2. 歌詞の日本語訳

なあ、お前達、リオ・グランデに行ったことがあるか？

リオに向かって、エイやこら、

ええ、お前達、リオの砂浜に立ったことがあるか？

わけは、今俺達はそのリオ・グランデへ向かおうとしてるからさ、

リオに向かって、エイやこら、リオに向かって、エイやこら、

俺のかわいい娘に別れの歌を歌ってやってくれ、

わけは、今俺達はそのリオ・グランデへ向かおうとしてるからさ、

ああ、ボストンの町は、俺にはちっとも似合わねえ、

俺はこれから荷物をたたんで、海へ出るのさ、

わけは、今俺達はそのリオ・グランデへ向かおうとしてるからさ、

リオに向かって、エイやこら、リオに向かって、エイやこら、

俺のかわいい娘に別れの歌を歌ってやってくれ、

わけは、今俺達はそのリオ・グランデへ向かおうとしてるからさ、

これ、ボストンの娘さん達よ、お前達に教えてやろう、

俺達は今から南の方へ向かうんだ、

おお、神様！あの娘も一緒に行かせてくれ、

わけは、今俺達はそのリオ・グランデへ向かおうとしてるからさ、

リオに向かって、エイやこら、リオに向かって、エイやこら、

俺のかわいい娘に別れの歌を歌ってやってくれ、

わけは、今俺達はそのリオ・グランデへ向かおうとしてるからさ、

さあ、これから俺達は、糖みつとラム酒の代わりに、少しばかりポップコーンを売ろうぜ、

リオに向かって、エイヤこら、
そして感謝祭がやってくる前には、また家に帰ってくるさ、
わけは、今俺達はそのリオ・グランデへ向かおうとしてるからさ、
リオに向かって、エイヤこら、リオに向かって、エイヤこら、
俺のかわいい娘に別れの歌を歌ってやってくれ、
わけは、今俺達はそのリオ・グランデへ向かおうとしてるからさ、

俺のかわいい娘に別れの歌を歌ってやってくれ、
わけは、今俺達はそのリオ・グランデへ向かおうとしてるからさ、リオへね。

- 註) 1. away の訳を”エイヤこら”としたのは、別の Version で,heave away (綱を巻くときのかけ声) for Rio となっているのにヒントを得たためです。
2. ボストンをニューヨークに、ポップコーンを塩の袋に、それぞれ代えて歌っている Version もあります。

解説・日本語訳：宮崎多加雄

帆船日本丸男声合唱団用資料

№2-014